

ど き こ だ い た く は い び ん 土器ッと古代“宅配便”のご紹介

～ VOL.4 火おこし編～

文化財課では、歴史や図画工作の授業をサポートするための出前授業「土器ッと古代“宅配便”」（通称「土器宅^{どきたく}」）を行っています。今回は、前回の「勾玉づくり」と並んで、大変人気がある「火おこし」をご紹介します。この体験は、「専門スタッフの説明と模範実技（約 10 分）」と、「火おこし（約 35 分）」がセット（約 1 時間（授業 1 コマ））になっています。

火おこしは、弓の力を使って、板に棒を摺り、火種をつくる「弓ぎり」という方法で行います。

実際の体験は、下の写真のとおり、3～4人のグループごとに行います。用意するものは、グループごとに①水を 10 cm 程度張ったバケツ、②ぬれ雑巾 1 枚、③火が付くまでの根性（？）のみです。なお、その他、火おこしに必要な道具は、すべて用意しております。

そしてなんと！無料の体験です！

火おこしの方法は、「YouTube」でも紹介していますので、内容確認や事前学習も可能です。

なお、道具のみの貸出も行っています。

子どもたちにとって、弓ぎりの火おこしは難しく、苦戦することが多いのですが、力を合わせて、火がついた時の感動は、とても大きいものです。そして、何より火のありがたみを深く感じることもできます。ぜひ体験をお申込み下さい。活用のご相談をお待ちしています！

今回は、来年度の「土器ッと古代“宅配便”」予約受付開始の直前です！申込方法などについてご案内しますので、お見逃しなく！



YouTube で公開中の「火おこし体験解説動画」

二次元コード



お問い合わせ先：教育振興部文化財課（四街道分室）

電話 043-424-4849



火おこしの説明と実演の様子



火おこし体験中



火おこし成功！